

日本クラウドセキュリティアライアンス
事業案内書

クラウドの安心・安全な構築・提供・利活用に向けた実践規範の普及・推進

目的

- ▶ベンダ・ユーザによるクラウドセキュリティについての情報の入手・共有、共通言語化、ベストプラクティスの形成等のために集い、活動する場を提供
- ▶CSAの日本支部として、CSAグローバル・APAC本部の活動に参加し、CSAジャパンの会員に還元するとともに、日本の意思・利害を、CSAグローバルに反映

事業

- ▶これらの目的のために必要な事業の実施

参加メリット

1. 情報発信活動

- ① Webページの開設・運営による情報発信
- ② CSA成果物の提供、その翻訳の実施と提供
- ③ ホワイトペーパー・成果物等の作成と提供
- ④ セミナー、シンポジウム等イベントの開催

2. 調査研究活動

- ① 独自のワーキンググループ・部会を編成し、日本支部としての調査研究: Guidance、CCM・STAR認証 医療情報、Big Data、IoT、Privacy、Data Protection、Blockchain等
- ② CSAグローバル、APACのWG等への参加
- ③ CSA成果物の日本における解釈、適用、実装の調査研究
- ④ CSA成果物または活動の日本における実践のためのベストプラクティスの開発及びその実装

3. CSA事業の日本における展開

- ① CCSKの翻訳、教育、試験実施
- ② STARの日本モデルによる運営、サイト構築
- ③ OCFの日本における実践・融合とグローバルへの貢献
- ④ ガイダンス、CCM等CSA成果物の周知・普及

4. 日本の事業環境におけるクラウドセキュリティの実践に関する調査研究

- ① 日本的事業環境に適したSLAの開発
- ② セキュリティの第三者認証の枠組・実践モデルと国際連携
- ③ 国内法に固有のクラウドセキュリティ要素の抽出・整理とベストプラクティスの開発、及び国際的整合・相互認証等に関する調査研究・開発

5. 会員サービス a) 会員向け情報提供

- ① 会員メーリングリストによる情報提供
 - CSA⇄会員相互の情報発信・共有
 - CSA Global/APAC/EMEAのニュース
 - 関連分野のトピック、イベントレポート等
- ② メールマガジンの発行
 - ニュース、トピックス、お知らせ、読みもの等

露出機会の獲得

- ① Webの会員一覧ページへの社名・ロゴ掲載
- ② 成果物への活動参加者社名・氏名の掲載
- ③ イベントでの発表機会、スポンサープログラム参加資格・優待措置

最新情報の入手・ネットワーク・露出機会

- ① グローバルな活動を通じた国際コミュニティへの参画と最新情報の入手
- ② WG・研究会の場での業界リーダ等との交流・情報入手
- ③ 成果物への社名・氏名の記載（対外アピール、参加者のモチベーション）
- ④ イベント等でのアピール機会の活用
- ⑤ 国際会議への参加・交流

露出機会・優遇措置

- ① CCSK受験・準備教育における費用優遇
- ② CCSK無料受験トークンの配布（企業会員）
- ③ STAR認証への参加・登録支援
- ④ STAR認証取得における優遇措置・コンサルティング等

業界標準への参画、最新情報の入手、技術アピール

- ① 基準・ガイドライン・参照モデル等の検討・策定作業への参画
- ② 業界リーダ・第一人者等と交流・人脈形成
- ③ 成果物（報告書・ガイドライン等）への社名・参加者名の記載
- ④ イベント・発表会等でのプレゼン機会

b) 会員相互間の交流・研鑽・学習の場の提供

- ① 月例勉強会・交流会・利用者会議の開催
- ② 部会・WGの設定、運営サポート
- ③ CCSK、STAR等の説明会、トレーニングコース（一部有償）等の開催、登録等サポート

c) 外部向け露出・アピール機会の提供

- イベントスポンサー枠、Webリンク、Blog、出版物等

組織

1. 会議・組織

- ▶社員総会: CSAジャパンの活動の基本方針、年度計画、予算の審議、決算の承認、理事の選任
- ▶理事会: 総会案の審議・承認、CSAジャパンの活動・運営に関する重要な意思決定、運営委員の選任・解任
- ▶運営委員会: 理事及び運営委員で構成。CSAジャパンの活動・運営に関する企画・立案・実施
- ▶企画会議: 年度計画骨格方針、主要イベント主題の企画
- ▶事務局: CSAジャパンの活動の実務を担う

2. 役員等（2021年7月現在）

- ▶会長: 吉田 眞 ▶副会長: 大和敏彦 渥美俊英
- ▶代表理事: 笹原英司 吉田豊満
- ▶理事: 新井一人 泉 佳夫 井上順司 勝見 勉
上村竜也 笹原英司 サルキシヤンアラム 鈴木正浩
寺尾敏康 長田晋一 夏目道生 宮川晃一 諸角昌宏
吉田豊満
- ▶監事: 高橋郁夫 柳嶋延欣
- ▶事務局長: 勝見 勉 次長: 吉田豊満 寺尾敏康

会員

正会員

- ▶企業会員（議決権は40個）※
- ▶個人会員（議決権は1個）
- ※CSA Globalの会員権は含まない

権利等

- ▶総会における議決権
- ▶役員への就任
- ▶部会・WG活動等への参加
- ▶成果物の利用における優先権等

会費

会費・入会金

*（年度: 6月~5月 12月以降の入会は初年度減額あり）

- ▶企業会員: ◆入会金: 15万円 ▶個人会員: 年会費5千円（一律）
- ◆年会費: 20万円* ▶連携会員: 入会金・年会費: 無料

連携団体

- ▶協会、NPO、大学等非営利団体
- ▶相互の協力・協業、交流等を目的
- ▶活動への参加 / 議決権なし

会員募集中 お問合せ先

info@cloudsecurityalliance.jp

CSA日本の研究開発の取組み例

- ▶ CSA Guidance V4.0編集followとfeedback
- ▶ CSAガイダンスの翻訳

▶ CCM (Cloud Control Matrix)の日本固有基準類へのマッピングと適用解釈の展開

27017マッピング イメージ

CCM	日本語訳	規格等へのmapping	国内基準等へのマッピング
Control	適用上の解釈等	ISO27001 NIST SP800-53 PCI DSS FedRAMP etc.	国内基準等へのマッピング

「つながる世界」を破壊させないためのセキュアなIoT製品開発 13のステップ

IoT WG

IoT 早期導入セキュリティ

IoTにおけるID/アクセス管理 要点ガイダンス

IoT Working Group

SECURITY GUIDANCE

For Critical Areas of Focus In Cloud Computing v4.0

クラウドコンピューティングのためのセキュリティガイダンス

翻訳参加者の表示

SDP WG

クラウド時代に求められる最新の認証方式

ソフトウェア定義境界 (Software Defined Perimeter: SDP)

CASB WG

CASB (Cloud Access Security Broker)

クラウド環境におけるセキュリティの保護と制御

Big Data WG

ビッグデータの分類

CLOUD SECURITY ALLIANCE

GDPR 準拠のための行動規範

Cloud Privacy WG

Cloud Data Protection

CSA

クラウド 重大セキュリティ脅威の悪化を警戒

応用耐量子セキュリティ

耐量子アルゴリズム及び量子鍵配送

活動中のワーキンググループ

https://www.cloudsecurityalliance.jp/site/?page_id=1155

- ▶ CCM/STAR WG: CCM日本語版の制作・提供、CCMの日本での適用のためのmapping・実践規範の開発、STAR認証の深化と普及に向けた開発・発信活動 ISMAPマッピングも実施
- ▶ Guidance WG: ガイダンスの翻訳、解説、教育講師等
- ▶ データセキュリティWG: クラウドにおけるデータの保護とセキュリティの考え方、方法論、実践的課題等について研究し掘り下げる
- ▶ SLA Innovation WG: SMB向けを意識した、クラウドSLAのセキュリティ・プライバシー保護の視点からの開発と普及
- ▶ クラウドプライバシーWG: CSAのPLA-CoCをベースにGDPR等のプライバシー・個人情報保護の課題を研究する
- ▶ 健康医療情報管理WG: クラウドにおける医療情報の共有・活用におけるセキュリティ・プライバシー課題の研究
- ▶ モバイルユーザWG: クラウド環境へのアクセス手段としてのモバイルデバイスのセキュリティ管理
- ▶ Big Dataユーザ WG: Big Data活用とセキュリティ・プライバシーの関係整理・両立の条件等の研究

- ▶ IoT WG: Internet of Thingsに不可欠のクラウドサービスの視点から、IoTのデバイス・開発・通信・サーバ等のセキュリティ課題の調査研究に取り組む
- ▶ CASB WG: Cloud Access Security Brokerの技術・サービスに関する研究と普及に向けた調査・発信活動を行う
- ▶ SDP WG: 日本におけるSDP(Software Defined Perimeter)の普及に向け、テクノロジーおよびビジネスへの適用について幅広く議論し情報提供を行う
- ▶ Blockchain WG: クラウド上でのブロックチェーン・分散型台帳のセキュリティ要件等の研究とグローバルな発信
- ▶ ID-SubWG: BCベースID管理、KYC、BC応用等に関する研究
- ▶ 翻訳イニシアティブ・翻訳WG: CSAグローバルやCSA外の有用なコンテンツを日本語訳して提供
- ▶ コンテナ・マイクロサービスWG: アプリケーションコンテナおよびマイクロサービスのセキュリティの研究

普及啓発イベント

CSA Japan Summit 2016

Summit: 春 Congress: 秋

多彩なゲスト
ホットピック
CSA活動報告

Jim Reavis
CEO, CSA

CSAアカデミー

- ・クラウドセキュリティの体系的学び直しの場
- ・ガイダンスを逐章徹底解説
- ・オープンで深いQ&A/ディスカッション
- ・CCSK受験準備にも

CCSK

Certificate of Cloud Security Knowledge

Lecturer User Vendor

月例勉強会

旬のテーマを随時 pick up

- ・第一人者の講演
- ・openな質疑とディスカッション
- ・懇親会で交流も・会員外にもopen

企業会員 (2021/9/15現在)

- ▶ 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- ▶ 株式会社インフォセック
- ▶ 株式会社VSN
- ▶ エクスジェン・ネットワークス株式会社
- ▶ SCSK株式会社
- ▶ NTTアドバンステクノロジ株式会社
- ▶ NTTコミュニケーションズ株式会社
- ▶ NTTテクノクロス株式会社
- ▶ 株式会社エムティーアイ
- ▶ 株式会社ENNA
- ▶ 株式会社クリエイティブジャパン
- ▶ グローシップ・パートナーズ株式会社
- ▶ KPMGコンサルティング株式会社
- ▶ GMOグローバルサイン・HD株式会社

- ▶ JBサービス株式会社
- ▶ JBCC株式会社
- ▶ セキュアワークス株式会社
- ▶ ゼットスケラー株式会社
- ▶ テクマトリックス株式会社
- ▶ タニウム合同会社
- ▶ デロイトトーマツサイバー合同会社
- ▶ 株式会社電通国際情報サービス
- ▶ トレンドマイクロ株式会社
- ▶ 株式会社日本環境認証機構
- ▶ 日本ダイレックス株式会社
- ▶ 日本電気株式会社
- ▶ 日本ヒューレット・パカード株式会社
- ▶ 日本マイクロソフト株式会社
- ▶ 日本ユニシス株式会社
- ▶ ネットワンシステムズ株式会社

- ▶ 株式会社野村総合研究所
- ▶ BSIグループジャパン株式会社
- ▶ 株式会社日立システムズ
- ▶ 株式会社日立製作所
- ▶ 株式会社日立ソリューションズ
- ▶ ファイルフォース株式会社
- ▶ 富士通株式会社
- ▶ マクニカネットワークス株式会社
- ▶ Musarubra Japan株式会社 (McAfee Enterprise)
- ▶ ユニアデックス株式会社
- ▶ 株式会社Y2S

https://www.cloudsecurityalliance.jp/site/?page_id=106